

夏

号

すこやか通信

すこやか通信

2019 夏号 (第23号)

発行 医療法人 明佳会
介護老人保健施設 すこやか
〒233-0016
横浜市港南区下永谷5-81-18
発行責任者 青木 日出香

横浜東邦病院が開院40周年を迎えました

ごあいさつ

昭和54年4月、横浜東邦病院を開院致しました。

思えば、徒手空拳、ご縁のない土地での不安な着地でした。

またたく間の40年でしたが、開院当初から1年365日、そして夜間も
休むことなく診療してまいりました。そして昭和、平成、令和と歩んでこれられましたのも、地域の皆さまからの
ご支持と、全職員の並々ならぬ協力のお蔭であります。

心から感謝する次第です。

これからも「初心」を忘れることなく、地域の皆さま方に信頼される病院
であり続けるために日々精進してまいります。

横浜東邦病院



医療法人嘉明会
横浜東邦病院
理事長 院長 梅田嘉明

横浜東邦病院 創立40周年記念祝賀会



2019年4月20日 横浜東邦病院 創立40周年記念祝賀会 於横浜ロイヤルパークホテル



2019 納涼祭のお知らせ

ご家族さまの参加をお待ちしております！

日 時：8月25日(日)

11:00 ~ 15:00

イベント：盆踊り(下永谷・華の会)

バトン(スマイルエンジェルス)

思い出案内・昭和の調べ

よさこいソーラン(すこやか職員)

屋台出店：焼きそば・お好み焼・から揚げ

かき氷・綿あめ など

飲み物(生ビール・ジュース)

今号のトピックス

- * 横浜東邦病院 開院40周年
- * 2019 納涼祭のお知らせ
- * 吉野町横東整形外科 開院
- * EPA外国人介護福祉士候補者
- * 2019 春～夏のレク・行事
- * 平成～令和つれづれなるままに



よさこいソーラン(2018納涼祭より)

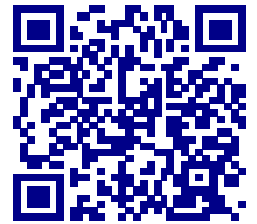
横浜東邦病院 40周年記念祝賀会より

4/20 祝賀会の目玉は、横浜東邦病院グループの部署ごと10組
総勢100人以上の職員が参加したパフォーマンスでした。
「すこやか」からは、フィリピンダンスチームとよさこいソーランの
2チームがエントリーしました。
フィリピンダンスは惜しくも入賞を逃しましたが、よさこいソーラン
は祝賀会の盛り上げ役として「優秀賞」をいただきました。



横浜東邦病院では
広報紙『うめだより』を
発行しています。

こちらの2次元コードから
ご覧いただけます。



吉野町横東整形外科 開院

7/1 吉野町横東整形外科が 地下鉄吉野町駅から
徒歩1分の場所にオープンしました。

診療科目 整形外科・リハビリテーション科
年中無休（365日診療）

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~13:00	○	○	○	○	○	○	○
15:00~19:00	○	○	○	○	○	○	○

吉野町横東整形外科
院長 武山 憲行 先生

〒232-0014

横浜市南区吉野町3-7-17 2F/3F

TEL : 045-315-7233



EPA外国人介護福祉士候補者

EPA（経済連携協定）に基づく介護福祉士候補者受入
は、国際貢献・国際交流や職場の活性化の名のもとで、
超高齢化社会となった日本における介護人材不足の方策
の一つです。

現在、数名のフィリピン出身の職員が働いている当施設
では、今回初めて候補者受入にエントリーしました。
年度毎、受入できる人数は、最大300人であるのに対し
国内の求人数は1,070人を超えているそうです。
7月に、現地（フィリピン）合同説明会に担当者4名が
参加し、65名の候補者と面接してきました。
希望通り2名の受入が叶うと良いのですが。



すいか割り

7/22・24・26

今年は、長い梅雨でしたね。野菜や果物の生育にもずいぶんと影響が出ました。
行事委員は、大きなスイカを確保するのに手こずりましたが、何とかノルマの6個を確保できました。

当日は、皆さん童心に返って、一所懸命に木刀を振り下ろしていました。



外出おやつレク

5/17・・・ガスト
6/17・・・サイゼリア

ファミレスのスイーツを食しに行ってきました！

外出＋甘味＝満面の笑顔

今後続けてまいりますので、どうぞお楽しみに。



和太鼓

和太鼓ボランティアにお越しいただいた時の様子です。

大太鼓の音は身体にドン！ドンッ！と

イイ！響きです！



お花見ドライブ

4/2～4/7

今年もお花見は上永谷にある永谷天満宮と貞昌院におうかがいしました。

概ね天気にも恵まれ、また、ご家族が同伴された方もおられ、桜見物を楽しんで頂きました。



沖縄民謡



4/20

沖縄民謡サークル“なんくるないさ～”の皆さまに初めてお越しいただきました。

すこやか最高齢のご利用者と、数名の職員が沖縄出身ということで、一緒に唄って踊って楽しそうでした。懐かしさからか・・・ちょっとウルウルされていましたね。



平成～令和つれづれなるままに -- 通勤途中つれづれ ちょっと気になること ⑤ --

5月1日に改元され早3ヶ月。表題の「平成つれづれ」を「平成～令和つれづれ」と変えました。

改元された5月1日は祝日であった。昔は祝日を旗日と言って多くの家で国旗を掲げる習慣があったが、戦後は団地住まいが多くなり、国旗掲揚のスペースが取れなくなったためか国旗に対する考え方が変わったためか、祝日に自宅に国旗を掲げる習慣がなくなってしまった。

行き来するバスを見るに、祝日に国旗を掲揚するためのポールがバスの前に設置されているのは横浜市営バスと神奈川中央交通であり、京浜急行バスと江ノ電バスにはそれが無い。日本国民の一人としては、せめて全てのバスに国旗掲揚のポールを設置して、旗日には国旗を掲揚して欲しい。

道路を走る車輈を見ていると車体に書かれた字が気になる。昔はバス会社の社名だけが書かれていたが、今はトラック野郎のダンプカーのようにバス全体に広告が書かれており、どの会社のバスか不明な時があるが、ダンプカーやバスに書かれた絵を見て結構楽しんでいる。

通常、書類や看板では縦書きは右から、横書きは左から書いてゆく。車輈の場合は停止しているものではなく、それ自体、道路を走行しているものとして捉えてしまう。従って、停車している車輈よりも走っている車輈に書かれている字について、どのように読み易く書かれているか考える。

車体の右側、つまり運転席側に書かれている文字は反対車線を走行している車輈や反対車線側の歩道から見るために、横書きは前から後ろ（右から左）に向って書いてあれば流れとして読み易い。また車体の左側（助手席側または乗降口側）については、反対車線の車両から見ることはないが、同じ方向に併走している車輈から、また歩道を歩いて、また立ち止まっている人が見るために前から後ろに向って、つまり通常の横書きの書き方で左から右に向って書かれている方が見易い。このように考えて車体の文字に興味を持って検証すると、多くの車輈で車体の左側には前から後方へ書いてあるため、流れに沿って読み易いこと、しかし、右側（運転手側）は後ろから前に横書きがされている場合が多いと分かった。

身近なバス会社で確認したところ、横浜市営バス及び江ノ電バスでは、運転席側は後ろから前へ「横浜市営」「江ノ電」と書かれ、乗降口側は前から後ろに「横浜市営」「江ノ電」と書かれているが、京急バスと神奈中バスは、乗降口側である左側では前から後ろに向かい「京浜急行バス」「神奈川中央交通」と書かれているが運転席側である右車体を見るに「スバ行急浜京」「通交央中川奈神」と書かれており、反対車線を走行している車輈から、また反対側の歩道等にいる歩行者からは流れに沿って見えるため読み易い。

タクシー、横浜市の救急車、神奈川県警のパトカーも市営バスと同様の方向に書かれている。海外の救急車と同様に、救急車には、一部字が裏返して書かれている。これは救急車の字が近くを走行中の車輈のミラーに映った場合に正常な状態で映るために書かれているのだろう。



施設長
津田征郎



私が学生時代から行きつけの床屋さんで椅子に座って散髪してもらっている時、後ろの壁に掛け時計が掛かっており、鏡に映った時計の時間が普通の時計に読み取れて極めて便利であったことを思い出す。

ディケア（通所リハビリ）

すこやかのディケアをご利用ください!!

対象地域) 横浜市港南区及び南区・戸塚区の一部

利用日) 月曜日～土曜日

利用時間) 午前9時45分～午後4時15分

送迎) 施設送迎車で送迎いたします

居宅サービス計画により実施します。

連絡先) 045-821-6600

相談員 山本

編集後記

昨年よりちょうど1カ月遅い梅雨明け。いきなり夏の暑さに身体が慣れず、毎日汗だくです。

ところで最近よく見かける「タピオカ」の文字。どうやらハンパなく売れているし、新店舗も続々開店とのこと。ドリンクの定番はミルクティーのようですが、この大流行に今やいろいろ楽しめるようです。

ブームによって甘～い涼をとりつつ、この酷暑を乗り切るのも良いのでは。皆さまどうぞご自愛ください。

編集委員 A